



市民ネットワーク北海道 議会レポート 北広島



北広島市議会議員
鶴谷さとみ



北広島市議会議員
佐々木ゆりか

発行/市民ネットワーク北海道 〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 サラサビル4F
TEL011-219-0112 FAX011-219-0113 ●ホームページ<https://snet21.jp/>

「核のゴミ」受け入れを阻止し、 自然豊かな北海道を次世代に！

高レベル放射性廃棄物（核のゴミ）の最終処分場選定について、寿都町、神恵内村をはじめ北海道各地で反対の声があがる中、11月17日、NUMO（原子力発電環境整備機構）が第1段階の「文献調査」を開始したことを、到底認めることはできません。

10万年もの管理が必要な「核のゴミ」を地中深く埋めて保管する地層処分は、地震が多発する日本において、安全に保つことができるのか疑問です。地中に埋めるのではなく、目の届くところで管理しながら、安全に処理できる方法を模索していくべきです。

市民ネットワーク北海道は、「核と人類は共存できない」という理念に基づき、脱原発社会を目指した活動に取り組んでいます。

未来を担う子どもたちに、核も原発もない自然豊かな北海道を引き継ぐため、原発推進の政策にピリオドを打ち、持続可能な再生可能エネルギーへの転換をすすめるべきです。

みんなで知恵を出し、話し合いを重ね、安心して住み続けることのできるまちづくりのため、粘り強く声をあげていきましょう。



北海道を核のゴミ捨て場にしないことを強く求める緊急街頭署名を展開

核のゴミ最終処分場問題に対し、「文献調査」への応募を行わないことと、幌延深地層研究の中止を求める署名活動を市民ネットワーク他4団体とともに展開しました。

署名482,898筆(全集約分)を鈴木直道北海道知事へ提出。(1次集約10/6提出、2次集約11/13提出)



8/29
札幌大通公園
9/19
北広島駅前
(写真)

文献調査応募検討表明に抗議を！ 上野市長に緊急要望

寿都町長による「核のごみ最終処分場調査応募検討」表明に抗議するとともに、「文献調査」への応募を行わないことを強く求める緊急要望を上野市長へ提出しました。



9/4 道内自治体首長による連帯した働きかけを求める緊急要望を市民団体とともに提出